

令和6年度前学期 社会人公開授業

科目名	社会的養護B
開設学校名	岐阜聖徳学園大学短期大学部
講師	短期大学部 准教授 藤田 哲也（ふじた てつや）
初回予定日	2024年4月11日（木）
授業時間	毎週木曜日 2時限目 10時40分～12時10分（全15回）
主会場	岐阜聖徳学園大学短期大学部 岐阜キャンパス 2号館4階 245講義室
聴講方法	対面授業
科目内容	児童福祉施設等でおきている事例をもとに、ジェノグラムやエコマップ作成の基本を学びます。また、事例検討のなかで支援の基本となるポイントをおさえ、様々な援助技術の活用について考えていきます。さらに自立支援計画を策定していき、グループディスカッション等を通して子どもの最善の利益について考えていきます。
注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・初回以降の授業のお知らせは学内システムでお知らせします。 ・5月2日（木）は本学開学記念日の振替休日により、本講義は行いません。 ・この講義はテキストが必要です。（4月に学内で購入することができます） 書名：みらい×子どもの福祉ブックス、著者：社会的養護Ⅱ 喜多一憲・堀場純矢、 出版社：みらい、ISBN：9784860154677C3036 ・自家用車による通学可。事前にメールでご相談ください。駐車場許可証を発行いたします。

授業の開催日程

回	日付	講義テーマ
第1回	4月11日	〈はじめに〉：オリエンテーションにて講義内容や進め方等について説明する。『働きやすい施設とはどのような施設だろう』について考える。（テキスト P20～33 参照）
第2回	4月18日	〈社会的養護における支援内容①〉：アドミッションケアからアフターケアまでの支援の流れを理解する。（テキスト P34～39 参照）
第3回	4月25日	〈社会的養護における支援内容②〉：インケアの具体的な内容（日常生活支援・治療的支援・自立支援）について理解する。（テキスト P39～42 参照）
第4回	5月9日	〈ジェノグラムとエコマップ①〉：家族像をとらえる時に必要である、ジェノグラムとエコマップの書き方について学び、事例をもとに活用方法を学ぶ。（テキスト P61～62 参照）
第5回	5月16日	〈ジェノグラムとエコマップ②〉：ジェノグラムとエコマップを活用し事例検討をおこなう。（テキスト P61～62 参照）
第6回	5月23日	〈自立支援計画の策定①〉：事例を基に児童自立支援計画を策定する。策定の意味を考えその方法について学んでいく。（テキスト P52～66 参照）
第7回	5月30日	〈自立支援計画の策定②〉：事例を基に児童自立支援計画を策定する。策定にあたり、課題を明確にして目標設定をする。（テキスト P52～66 参照）
第8回	6月6日	〈自立支援計画の策定③〉：事例を基に児童自立支援計画を策定する。社会資源との連携をふまえ支援内容について検討する。（テキスト P52～66 参照）
第9回	6月13日	〈社会的養護と相談援助①〉：バ이스テックの7つの原則を確認し、対人援助職としての基本を身に付ける。（テキスト P68～73 参照）
第10回	6月20日	〈社会的養護と相談援助②〉：対人援助職としての必要となりうる様々な援助技術について学び体験する。

第 11 回	6月27日	<事例検討①>：入所してくる子どもたちの状況を把握し、グループ内で意見交換をしながら支援内容を確認していく。(乳児院)
第 12 回	7月4日	<事例検討②>：入所してくる子どもたちの状況を把握し、グループ内で意見交換をしながら支援内容を確認していく。(児童養護施設)
第 13 回	7月11日	<事例検討③>：入所してくる子どもたちの状況を把握し、グループ内で意見交換をしながら支援内容を確認していく。(児童心理治療施設)
第 14 回	7月18日	<社会的養護の今後①>：小規模化・地域分散化が進み、家庭養護推進されていく中での課題を明確にしていく。(テキスト P168～174 参照)
第 15 回	7月25日	<社会的養護の今後②>：新しい社会的養育ビジョンについて考える。講義のまとめ。